

我が町再発見 「青石の里に居て」



割谷採掘遺跡ズリ平場の状況

静かな冬枯れの板碑製作遺跡に立つと、山合いのこの地・下里の「下郷」に生きた先人の息吹が足元に上ってくるような不思議な感覚に襲われる。集落を囲む山裾から、欠損したたくさんの板碑が掘り出されたのは近年のことであるが、こんな山合いの地であっても、亡き人々への供養塔としてたくさんつくられていたことに、改めて心動かされている。

時代の波に翻弄されて生きてきた民衆の、秘められた願いが込められた板碑について、民衆の歴史と結びつけて、ひもとかれていくことを願っている。

下里・豊かな郷づくり委員会事務局（視察受入担当） 島田六平 しまだろっぺい



議員 記者クラブ

シリーズ 安全・安心の主役たち 14

猟友会の皆さんに聞く

小川猟友会小川支部は、現在約 50 人の会員により、町内全域で箱わな、期間限定の猟銃使用による有害獣駆除活動を行なっています。内容は、箱わなによる小動物のハクビシン・アライグマの回収をし、また、在来種のタヌキ・アナグマ・テンについては回収後は、山への解放をしています。最近特にイノシシ・シカによる農作物の被害が多く、早急な駆除活動が待たれています。



Q 猟銃使用による有害獣駆除活動の時期は。

A 3月16日～5月15日、9月16日～11月15日の年2回、2ヵ月間ずつです。わなを主体とした活動が5月16日～9月15日です。

Q 具体的にどのように行なうのですか。

A 獣の足跡を探し、山を十数人で囲み、放された犬と人間の位置をGPS機能により確認しながら移動します。獣の匂いに反応した犬が吠え、追い出されてきた獣をしっかり確認して撃ちます。

Q 特に注意していることはありますか。

A 銃を撃つ時は、物の確認を素早く冷静に行ない、横撃ち禁止を守り、必ず正面から撃ちます。また、不慮の事故が起きないように細心の注意を払うことです。

担当：大戸久一



編集後記

本議会もさることながら、編集会議も延長に次ぐ延長となりました。

それもこれも、議論ややりとりが充実している証。

さて、春になり、冬眠から覚めた我が家のカメたち。

ウサギにならって眠っていたら、到底、勝ち目はありませんよ。

一歩一歩、着実に前進あるのみ。

編集委員 高瀬 勉

議会だより おがわ No. 75

小川町議会だより 75号
平成27年5月1日発行

発行：埼玉県小川町議会 編集：議会広報発行特別委員会
〒355-0392 埼玉県比企郡小川町大字大塚 55 番地
TEL 0493-72-1221 FAX 0493-74-6877
<http://www.town.ogawa.saitama.jp/kurashi/gikaiinfo>

議会広報発行特別委員会

議長 小林 一雄
委員長 柳田多恵子
副委員長 大戸 久一
委員 戸口 勝
委員 高橋さゆり
委員 島崎 隆夫
委員 高瀬 勉

議会を傍聴してみませんか

議会では町民の皆様の生活に直結した重要な問題が審議されています。ぜひ傍聴にお越しください。

次回定例会は

6月2日(火) からです

この広報は古紙を配合した紙を使用しています。

